

平成22年 5月11日
北陸電力株式会社

「電気の安定供給を守る取組み」報道公開 「カラスの営巣による停電の防止対策」について

標記について北陸3県の4箇所で報道公開しましたので、お知らせいたします。

これは、**電柱上にカラスが作った巣による停電発生を未然に防止するため、当社が日々実施している営巣状況の巡視や巣の撤去、営巣防止装置等**を報道機関の皆さまにご覧いただいたものです。

また、メディアを通じて、お客さまにも「電柱上のカラス等の巣が停電につながること」を知っていただき、発見された場合、通報いただくようお願いするため行ったものです。

今後も、当社の「電気の安定供給を守る取組み」を報道公開し、お知らせしてまいります。

<福井支店>

- (1) 日時：平成22年4月9日(金) 10:30～11:30頃
- (2) 場所：福井市春日2丁目
- (3) 内容：カラスの巣撤去
- (4) ご取材いただいた報道機関：新聞4社、テレビ1局



<石川支店>

- (1) 日時：平成22年4月13日(火) 10:30～11:30頃
- (2) 場所：金沢市横川付近
- (3) 内容：・カラスの営巣状況の巡視・撤去
・営巣防止装置（風車等）の紹介
- (4) ご取材いただいた報道機関：新聞4社、テレビ4局



<富山支店>

- (1) 日時：平成22年4月26日(月) 10:30～11:20頃
- (2) 場所：富山市水橋入部町地内
- (3) 内容：カラスの営巣状況の巡視・撤去
- (4) ご取材いただいた報道機関：新聞2社、テレビ3局



<高岡支社>

- | |
|-----------------------------------|
| (1) 日時：平成22年5月11日(火) 10:00～10:40頃 |
| (2) 場所：高岡市大坪町3丁目 |
| (3) 内容：カラスの営巣状況の巡視・撤去 |
| (4) ご取材いただいた報道機関：新聞4社、テレビ4局 |



ご参考「カラスの営巣による停電の防止対策」

- カラスは、暖かい陽気の訪れとともに産卵し、ヒナを育てるため、毎年2月初旬～5月下旬にかけてハンガーや針金、枯れ枝などを使って電柱上に巣を作ることが多くなっています。(右写真)
[H21年度北陸三県で11,000個以上の巣を撤去 = 10年前の約3倍]
- 巣の材料となるハンガー等の金属が電線に触れて、停電事故となってしまうため、当社では電柱上に巣が作られていないか、毎日巡視しています。
また、お客さまからの通報を受けて¹確認後、許可²を得て、巣や卵の除去作業に地道に取り組んでいます。(右写真)
[¹ お客さまにも電柱上にカラス等の巣を発見された場合、
通報いただくよう広く協力をお願いしています。]
[² カラスを含め野生鳥類は原則捕獲が禁止されており、
有害鳥獣駆除の許可を得なければ、捕獲できません。]
- 電柱上に風車(右写真)や針山等の装置を取り付けたり、カラスの嫌がる「釣り糸」を張り巡らせたりするなど、
様々な対策を実施しています。



以上